令和８年１０月２２日

総務大臣　藤井 比早之　　殿

ＢＴＶ株式会社
代表取締役　江夏　徳次郎

事後評価報告書（小林市）
（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．事業概要
(1) 工事完了日　　：令和４年３月３日
(2) サービス開始日：令和４年４月１日

２．目標達成状況（累計）

指　標	目標 （目標年度）	（実績値/目標値）				
		令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度 （９月末時点）
公共施設 Wi-Fi の設置数	５台 （令和４年度）	0/5	0/5	0/5	1/5	1/5
家庭用 Wi-Fi の設置数	1,400 台 （令和７年度）	344/350	819/700	1,169/1050	1,511/1,400	1,530/1400

（参考）

提供可能回線数	利用回線数				
	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
2,170回線	344	819	1,169	1,511	1,530

３．中間評価を踏まえて実施した取組

【公共施設 Wi-Fi】

◇引き続き設置に向けて詳細の協議を継続してきた　１台の設置工事了させ、令和７年度設置予定が遅れた箇所については、継続して協議を行い令和８年度の設置工事完了を予定している。

【家庭用 Wi-Fi】

◇キャンペーンチラシの配布、既存加入者へのテレマーケティングやダイレクメール等を活用し、加入促進を図った。

４．評価

【公共施設 Wi-Fi】

◇令和７年度末　実績　１台

予定箇所の Wi-Fi 設置に向けて自治体、現地管理者と協議を続け、７年度に１台の設置工事を完了　引き続き令和８年度に残りの予定箇所への工事調整を行っており令和８年度中にすべての設置工事を完了予定としている。

【家庭用 Wi-Fi】

◇令和４年度　実績　344 台

当該年度は構築初年度であり、また、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響下の中、営業及び設置工事が厳しい状況ではあったが、令和４年度の目標設置台数 350 台を概ね達成する事ができた。

◇令和５年度　実績　819 台

世界的な半導体不足のため最終端末機器が不足し、入荷制限の影響から設置工事の件数を制限せざるを得ない状況ではあったが、令和５年度の目標設置台数 700 台を超える設置が出来た。

◇令和６年度　実績　1,169 台

新型コロナウイルス感染症の蔓延と端末機器の入荷不足などがある程度緩和された状況の中、順調に営業活動を行える状況となり、令和６年度の目標設置台数 1,050 台を超える設置が出来た。

◇令和７年度　実績　1,511 台

端末機器の流通も安定した事で、工事のペースもあがり順調に設置台数を伸ばす事が出来た。令和７年度当初目標であった 1,400 台を達成する事ができた。

◇令和８年度（９月末時点）　実績　1,530 台

当初目標であった、1,400 台の設置台数を超えているが、引き続き加入促進を行い設置台数を増やせるよう営業活動を実施している。

【利用回線数】

◇利用回線は 1,530 回線（70.5%）と増加傾向であり、引き続き、加入促進の取り組みに注力して利用回線の向上に努める。